

平成30年3月

大野市教育委員会定例会  
会議録

日 時：平成30年3月29日（木）午前10時00分～午後0時05分

場 所：大野市役所 談話室

# 大野市教育委員会 3月定例会

平成30年3月29日(木)

午前10時～ 談話室

## 1. 開 会

会議録署名人     關    委員         麻生委員    

## 2. 2月定例教育委員会の会議録の承認について

## 3. 委員長及び教育長の重要事項報告

## 4. 議 事

- 議案第5号 平成30年度大野市教育方針について  
議案第6号 大野市教育委員会の権限に属する事務の委任に関する規則案  
議案第7号 大野市教育委員会事務局組織規則及び大野市教育委員会公印規則の一部を改正する規則案  
議案第8号 大野市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する規程案  
議案第9号 大野市青年活動推進事業補助金交付要綱案  
議案第10号 大野市現役世代交流促進事業補助金交付要綱の一部を改正する要綱案  
議案第11号 大野市歴史的建造物評定委員会設置要綱を廃止する要綱案  
議案第12号 大野市民俗資料館保存活用計画策定委員会設置要綱案

## 5 付議事項

- 1) 3月市議会について 資料1  
2) 4月の主な行事予定について 資料2-1  
・4月定例教育委員会 4月25日(水)午後3時00分から  
庁舎2F 談話室

## 6 その他

- 1) 3月の業務報告について 資料2-2  
2) 平成30年度市職員及び教職員人事異動について 資料3  
3) 新任校長・教頭、転任校長辞令交付式(4/2 AM8)について  
4) 結の故郷ふるさと教育推進計画平成29年度事業実績報告について 資料4  
5) 指定学校変更許可について  
6) 平成29年度学校評価書について

## 7. 閉 会

<出席者>

	委員長	洞 口 幸 夫
	職務代理者	清 水 美 那 子
	委 員	關 園 子
	委 員	麻 生 博 之
	委 員	松 田 公 二
事務局（説明者）	教育長（再掲）	松 田 公 二
	事務局長	小 川 市 右 五 門
	教育総務課長	山 田 靖 子
	学校教育審議監	道 鎮 栄 一
	生涯学習課長	中 村 吉 孝
	〃 文化財保護室長	中 村 り え 子
	〃 スポーツ振興室長	多 田 直 人
（書 記）	教育総務課課長補佐	安 井 妙 子

<傍聴者>

4 名

## 【開会・点呼】

——<大野市教育理念の唱和>——

【委員長】今ほどは、退職教職員の感謝状贈呈式、大変苦労さまでした。

本来なら、あいさつをするところですが、本日は多くの議案がありますので、省略して、早速会議を進めていきたいと思います。

## 【会議録署名人】

【委員長】本日の会議録署名人は、關委員と麻生委員のお二人にお願いします。

## 【2月定例教育委員会の会議録の承認について】

【委員長】それでは、2月定例教育委員会の会議録の承認についてを議題と致します。

事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課課長補佐説明>——

【委員長】2月の定例教育委員会について質問、修正等ありましたらお願いします。

——<「ありません」の声あり>——

【委員長】無いということですので、事務局の提案どおり承認してよろしいですか。

——<異義なし>——

【委員長】2月定例教育委員会の会議録については、事務局の提案どおり承認致します。

## 【委員長及び教育長の重要事項報告】

【委員長】続いて、3番になります。委員長及び教育長の重要事項報告となっておりますが、私の方からは特にありません。教育長からありましたら、お願いします。

【教育長】重要事項報告ではありませんが、平成29年度を終えるにあたり一言お礼を申し上げます。

教育委員の皆さん方には教育の安定性、継続性、そして中立性を大事にしてくださいながら、大野市の教育の推進に、熱心なご指導、ご支援をいただいたことに心より感謝申し上げます。

お陰様で、大きな課題である学校再編、文化会館の改修、COCONOアートプレイスのオープン、ICTの充実、ALTの増員、いじめ防止対策、大野市史の編纂、橋本家の改修、民俗資料館の移転等々、継続中のものもありますが着実に成果を上げ、本年度を終えることができましたことを重ねて感謝申し上げます。

来年度も、とりわけ学校教育におきましては、大野の子どもたちにとって真なる幸せとは何なのか、事務局一同、絶えず自問自答しながら教育行政を推進してまいりたいと考えております。よろしくご指導くださいますようお願い致します。

1年間、本当にありがとうございました。

## 【議事】

【委員長】 それでは議事に入ります。

議案第5号 平成30年度大野市教育方針について、事務局の説明をお願いします。

——<各課室長説明>——

【委員長】 ただ今、事務局より平成30年度の教育方針について説明がありました。

2月の定例教育委員会で、皆さんからご指摘をいただいた後に、事務局で更に検討して朱字の部分の修正をしたということです。成果指標については、一部事業が完了していないため数値が未記入ということで、その点をご理解いただいた上で何かご意見がありましたらお願いします。

【清水委員】 文化財保護室の所管が、他部署に一部変更になるとお聞きしましたが。

【局長】 その件については、次の議案で説明致します。

【清水委員】 奨学金の指標が出ていますが、結の故郷奨学金を借りた人で大野に帰ってきた人がいるということですか。

【教育総務課長】 はい。累計人数とすると複雑な数値となりますので、成果指標としては、その年に卒業した者のうち、何人が大野に帰ってきたかという数値で表しました。

【委員長】 朱字で追加された部分もあるので、その辺りも見てください。

【教育長】 補足として申しますが、朱字で表記した修正箇所3箇所「全員参加による」とう文言を削除しています。これまで「全員参加」が大野市の教育の特徴であるということで、これを強調するために敢えて書いてきましたが、今回は文章上は特に必要ないということで削除しました。

しかし、これまでどおり保育体験は小学校6年生が全員、みこしダンスパフォーマンスも中学校1、3年生全員で、ふるさと学習交流会も小学校3、4年生全員が体験することに変更ありません。

大野市の子どもたちが中学校を卒業するときには、ある学校だけ、ある地区だけ、或いは、ある子ども会だけがやったというのではなくて、全員がこれらを体験して高校生や社会人になってもらいたいとの思いで、今後もその方針で進めさせていただきたいと思います。

【委員長】 わかりました。他にありませんか。

【關委員】 今ほどの説明で大野の子どもは「全員参加で」という方針よく伝わってきました。成果指標についてですが、行政としては数字で表すことも必要かとは思

ますが、今、教育長がおっしゃったように、一番大事なのは「質」「中身」だと思うので、中身がしっかりしていれば、例えば名水マラソンにしても参加人数がどんどん増えていくだろうし、実績も上がっていくと思うので、あまり数字に囚われずに、質の向上に努めていただきたいと思います。

【清水委員】「ふるさとを知り、ふるさとを創る学習の充実」の2点目に記載されている小学校のふるさと学習交流会を毎年見せていただいているのですが、年々見ごたえ、聞きごたえがあるものになっていて、成果が上がっていると私は感じています。

【委員長】ほかに、ご意見等はありませんか。

それでは、一部数値が未記入ではありますが、また少々の文言の変更があれば近日中に事務局にご連絡をいただくということで、議案第5号について事務局の提案どおり承認してよろしいですか。

——<異義なし>——

【委員長】それでは、議案第5号 平成30年度大野市教育方針については、一部の変更を含めて事務局の提案どおり議決することと致します。

次に入ります。議案第6号 大野市教育委員会の権限に属する事務の委任に関する規則案について、説明をお願いします。

——<文化財保護室長説明>——

【委員長】議案第6号について、説明がありました。この文面だけではわかりにくいのですが、ただ今の説明で、おわかりいただけたのではないかと思います。

越前大野城をはじめとする博物館施設の管理・運営面を市長部局に委任するというのですが、何かご意見等はありませんか。

特に問題はないということですので、議案第6号 大野市教育委員会の権限に属する事務の委任に関する規則案については、事務局の提案どおり承認することとしてよろしいですか。

——<異義なし>——

【委員長】それでは、議案第6号については、事務局の提案通り承認することとします。

続きまして、議案第7号 大野市教育委員会事務局組織規則及び大野市教育委員会公印規則の一部を改正する規則案についてを議題とします。事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【委員長】議案第7号について説明がありました。機構改革により文化財保護室が文化振興室に名称変更されたことに伴う修正ということですが、ご意見等はありませんか。

無いようですので、議案第7号 大野市教育委員会事務局組織規則及び大野市教育委員会公印規則の一部を改正する規則案につきましては、事務局の提案どおり承認してよろしいですか。

——<異義なし>——

【委員長】 それでは、議案第7号については、事務局の提案通り承認することとします。

続きまして議案第8号 大野市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する規程案について、事務局の説明をお願いします。

——<教育総務課長説明>——

【委員長】 議案第8号について、詳しく説明がありました。何かご意見がありましたらお願いします。

よろしいですね。

では、議案第8号 大野市教育委員会事務決裁規程の一部を改正する規程案について、事務局の提案どおり承認してよろしいですか。

——<異義なし>——

【委員長】 それでは、議案第8号については、事務局の提案どおり承認することとします。

続きまして議案第9号 大野市青年活動推進事業補助金交付要綱案について、事務局の説明をお願いします。

——<生涯学習課長説明>——

【委員長】 議案第9号について、説明がありました。これまでは青年活動に対して委託料として支出していたけれども、それではあまりにも消極的であるということから、積極的に活動していただくために補助金に変えたということですね。

何かご意見はありませんか。

【麻生委員】 実態として、補助金対象となる活動団体の今後の見込みはどうですか。

【生涯学習課長】 これまで委託してきた「灯そう会」という団体が本事業を利用して活動すると言っていますが、その他の団体について、現段階では把握していません。

下庄地区には「しもプロ」という組織もありますが、各地区に公民館があるので、地域の元気のありそうな青年に「やってみないか」と声をかけたり、各団体に周知してそこから後押ししてもらおうなど、新たな発掘につながる契機にしたいと考えているところです。

【委員長】 消極的などころから、積極的な青年活動に切り替えていかなければいけないという姿勢は大事なことですね。

【清水委員】 各公民館などにも要綱を置いて周知してもらおうといいですね。

【生涯学習課長】 はい、わかりやすいチラシを作成して、公民館だけでなく市役所などに置いて周知したいと思います。

【關委員】 これは、青年活動に対しての補助金ですが、先日の新聞でも、民泊を始めた60歳代の方が取り上げられていました。近ごろは年配の方でも十分やる気のある方がおられますが、年配の方に対する制度はないのですか。

【教育総務課長】 その方は、住宅改修の補助金を使って実施したと書いてあったように記憶しています。

【生涯学習課長】分野がはっきりしていれば、各分野の補助金を使っていただけると  
思います。地域づくりの分野ならば、結の故郷づくり交付金という補助もあります。

【委員長】ほかにご意見がなければ、議案第9号 大野市青年活動推進事業補助金交  
付要綱案については、事務局の提案通り承認してよろしいですか。

——<異義なし>——

【委員長】それでは、議案第9号については、事務局の提案通り承認することとしま  
す。

続きまして議案第10号 大野市現役世代交流促進事業補助金交付要綱の一部  
を改正する要綱案について、事務局の説明をお願いします。

——<生涯学習課長説明>——

【委員長】市内で開催する同窓会に対する補助金について、交付要綱の改正の内容を  
説明いただきました。何かご質問等ありましたら、お願いします。

【清水委員】第10条に、「(5)出席者全員がわかる集合写真」とありますが、こ  
れは必要ですか。

昨年、我々も同窓会を行ったのですが、出席者が110人だったので、全員の写  
真を撮ろうと思うと、並ぶだけでも難しいと思います。

【委員長】写真の顔も小さくて、わかりにくいかもしれないですね。

【關委員】その時の学習会や講演会は、何をされましたか。

【清水委員】大野の語り部の方に来ていただき、38豪雪など昔のスライド写真を見  
ながら講演をお聞きしました。皆さん、大変懐かしんで、喜ばれました。

【委員長】今回の修正では、そういった学習会や講演会は義務付けられていないとい  
うことですので、もっと気楽にやれるということですね。

【教育長】今ほど、清水委員が指摘された第10条は、「開催の状況がわかる写真」  
とか「開催を証する写真」という言葉に変更することを検討してください。

【生涯学習課長】はい、第10条はもう少し弾力的な表現に変更します。

【委員長】それでは、一部修正ということでご理解いただき、議案第10号 大野市  
現役世代交流促進事業補助金交付要綱の一部を改正する要綱案については、事務局  
の提案どおり承認してよろしいですか。

——<異義なし>——

【委員長】それでは、議案第10号については、事務局の提案どおり承認することと  
します。

続きまして、議案第11号 大野市歴史的建造物評定委員会設置要綱を廃止する  
要綱案について、事務局の説明をお願いします。

——<文化財保護室長説明>——

【委員長】過去4年間、開催されていない、検討されていないということで、要綱を  
廃止したいということです。

議案第11号 大野市歴史的建造物評定委員会設置要綱を廃止する要綱案につ  
いて、事務局のとおり承認してよろしいですか。



——<異義なし>——

【委員長】 それでは、議案第11号については、事務局の提案通り承認することとします。

続きまして、議案第12号 大野市民俗資料館保存活用計画策定委員会設置要綱案について、事務局の説明をお願いします。

——<文化財保護室長説明>——

【生涯学習課長】 この建物の沿革を少し説明します。この建物は明治22年に大野治安裁判所として旧柳町に建てられ、昭和43年まで裁判所として使用されましたが、裁判所の建て替えの際に、本館と守衛室を市が譲り受け、現在の場所に移築しました。明治中期の地方裁判所として大変貴重ということで市の文化財建造物の指定がされ、大野市民俗資料館として活用しているものですが、老朽化に伴い修復が必要となってきています。

そうしたところ、結ステーションの隣にある大野簡易裁判所が移転し、その跡地に民俗資料館を移築することになりました。その移築にあたって建物の保存と今後の活用の考え方を検討するために計画策定委員会を設置するというものです。

博物館相当施設ということで内容を充実させ、越前大野城周辺の他の施設と調和のとれた景観となるように整備して、結ステーション付近一帯の回遊性を図ることを目指しています。

【委員長】 よくわかりました。何かご意見はありますか。

【清水委員】 現在の裁判所は取り壊すのですね。

【局長】 はい、取り壊されてJR大野駅の近くに新築される予定です。その跡地に民俗資料館を移築することになります。結ステーションから越前大野城を見上げたときの景観が、違和感なく、良いものになると思っています。

【委員長】 平成30年度予算にも計上されているんですね。

【生涯学習課長】 はい。

【委員長】 それでは、議案第12号 大野市民俗資料館保存活用計画策定委員会設置要綱案については、事務局の提案のとおり承認してよろしいですか。

——<異義なし>——

【委員長】 それでは、議案第12号については、事務局の提案通り承認することとします。

議事については、以上であります。

#### 【付議事項】

【委員長】 では、付議事項に入ります。3月市議会について、事務局の説明をお願いします。

——<局長説明>——

【委員長】 3月市議会については、前もって資料を配布してありますので、皆さんもお目通しいただいたものと思いますが、何か質問がありましたらお願いします。

いろいろな質問がありましたが、それに対する教育委員会としての方向性をはっきりと言われたことについて、私は良かったのではないかと思います。

ありませんか。

では、この件はこれで終わります。3月の主な行事予定について、各課の説明をお願いします。

——<各課室長説明>——

【委員長】 教育総務課から、定例教育委員会は25日、午後3時からという提案ですが、よろしいですか。

——<異義なし>——

【委員長】 では、25日の水曜日をお願いします。

### 【その他】

【委員長】 その他、(1) 3月の業務報告について、各課室の説明をお願いします。

——<各課室長説明>——

【委員長】 3月の業務報告について説明をされました。何か質問はありませんか。

特にないようですので、次に参ります。(2) 平成30年度市職員及び教員人事異動について、説明をお願い致します。

——<局長、学校教育審議監説明>——

【委員長】 続いて(3)について、説明をお願い致します。

——<学校教育審議監説明>——

【委員長】 続きまして(4) 結の故郷ふるさと教育推進計画平成29年度事業実績報告について、説明をお願い致します。

——<生涯学習課長説明>——

【委員長】 それでは(6) 平成29年度学校評価書について、説明をお願い致します。

——<学校教育審議監説明>——

【委員長】 せっかく各学校から報告を受けているものですので、お読みいただきますようお願いいたします。

それでは最後に(5) 指定学校の変更申請許可についてですが、個人情報が含まれますので、申し訳ありませんが傍聴者の方はご退席願います。

——<傍聴者退席>——

【委員長】 事務局の説明をお願いします。

——<学校教育審議監(7件)説明>——

【委員長】 何か質問はありませんか。

既に許可をしてるということですので、指定学校の変更については説明のとおりと致します。

【委員長】大変長時間にわたり 3 月定例教育委員会のご審議をいただきましたが、事務局、その他で何かありますか。

【教育総務課長】この度の異動による新任課長と新任書記を紹介します。

——<新任職員 2 名紹介>——

【委員長】それでは、本日の定例会はこれにて終了いたします。

大変お疲れさまでした。

午後 0 時 0 5 分終了

平成 3 0 年 4 月 2 5 日

---

(關 委員)

---

(麻生委員)